

ひろしまイニシアティブの推進に関する要望

平素から、広島県の平和行政の推進につきまして格別の御支援と御協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、人類史上初の原子爆弾によって、未曾有の惨禍を体験した広島にとりまして、核兵器のない平和な国際社会の実現は、76年を経ても今なお苦しみ続けている被爆者の悲願であり、我々に託された重要な使命です。

本県では、平成23年10月に、核兵器廃絶のプロセスや復興・平和構築などの分野において、世界の中の広島として果たすべき使命と役割等を、「国際平和拠点ひろしま構想」として取りまとめ、核兵器のない平和な国際社会を実現するための取組を進めてまいりました。

こうした中、昨年、被爆75年を契機に、核兵器のない平和な世界の実現に向けた取組を強化するための新たな提案として「ひろしまイニシアティブ」の策定を進め、本年3月に骨子を発表いたしました。

「ひろしまイニシアティブ」は、核兵器廃絶に向けた新たな提案を策定・推進することで、核兵器廃絶実現に向けた決意を改めて示し、核兵器のない平和な世界の実現に具体的に貢献するため、次の4点を柱として、核兵器廃絶のための世界的な行動をすべての国、国際機関、市民社会に改めて呼びかけるものです。

1. 国連における核兵器廃絶目標の合意
2. 核兵器を拒否する世界的規範の強化
3. 核軍縮の促進と核兵器に依存しない安全保障の探求
4. 協働のためのプラットフォームの構築

つきましては、日本政府におかれましても、ひろしまイニシアティブの推進に格別の御支援、御協力をいただきますよう、お願いいたします。

令和3年12月27日

広島県知事

湯崎英彦